

# 学術講演会プログラム

## 特別企画

### 特別講演

11月2日(木) 14:40～15:40 第1会場

スパコン「富岳」がもたらす革新的な進化

司会：八木 聰明（日本医科大学 名誉教授）

演者：松岡 聡（国立研究開発法人理化学研究所 計算科学研究センター）



八木 聰明



松岡 聡

#### 演者略歴

国立研究開発法人理化学研究所 計算科学研究センター センター長  
東京工業大学 情報理工学院数理・計算科学系・特定教授（兼任）  
〈プロフィール〉

- 1986年 東京大学 理学部卒業
- 1988年 東京大学大学院 理学系研究科 修士課程修了
- 1989年 東京大学大学院 理学系研究科 博士課程中退  
東京大学 理学系研究科 情報科学専攻 助手
- 1993年 東京大学 博士（理学），東京大学 工学系研究科 情報工学専攻 講師
- 1996年 東京工業大学 情報理工学研究所 数理・計算科学専攻 助教授
- 2001年 東京工業大学 学術国際情報センター 教授
- 2009年 米国計算機学会（ACM）フェロー
- 2011年 ACM Gordon Bell Prize
- 2013年 文部科学大臣表彰
- 2014年 IEEE-CS Sidney Fernbach Memorial Award（日本人として初）
- 2017年 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 実世界ビッグデータ・オープンイノベーションラボ・センター長
- 2018年 現職
- 2019年 SCAsia 2019, Asia HPC Leadership Award
- 2021年 ACM Gordon Bell Prize（2度目の受賞）
- 2022年 紫綬褒章，情報処理学会 功労賞，NEC C&C財団 C&C賞，IEEE-CS Seymour Cray Computer Engineering Award（Fernbach賞との両賞受賞は史上初）

## 招待講演 1

11月2日(木) 15:40～16:25 第2会場

### IL1. Cochlear implantation in patients with vestibular schwannoma – observed, operated or radiated

司会：大石 直樹（慶應義塾大学）

Naoki Oishi (Keio University)

演者：Per Caye Thomsen（Copenhagen University Hospital, Denmark）



大石 直樹



Per Caye  
Thomsen

#### 演者略歴

Professor of Otology and Neurotology at the University of Copenhagen, Denmark.

Ear and senior skull base surgeon, senior cochlear implant surgeon.

Surgical experience within the field +20 years, and extensive experience in basic and clinical research related to hearing and balance (+210 peer-reviewed papers).

Board Member Politzer Society and The Nordic Association of Otolaryngology (NOLF).

European Regional Secretary to IFOS Executive Committee.

Past-president of the Danish Society of Oto-rhino-laryngology, Head and Neck Surgery (DSOHH).

Past-president, The European Academy of Otology and Neurotology (EAONO).

President, Confederation of European ORL Societies (CEORL-HNS).

**IL2. Ménière's Disease: Endolymphatic Duct Blockage - 12 years' experience**

司会：内藤 泰（神戸市立医療センター中央市民病院）

Yasushi Naito（Kobe City Medical Center General Hospital）

演者：Issam Saliba（University of Montreal Hospital Centre (CHUM) / University of Montreal, Canada）



内藤 泰



Issam Saliba

演者略歴

Dr Issam Saliba is a Professor in the department of surgery and chief department of otolaryngology head and neck surgery at the Montreal University Hospital center. He is director of research at the otorhinolaryngology division and Director of otology, Neurotology and skull base surgery Fellowship at the University of Montreal. In addition he is the Chair of division of otolaryngology head and neck surgery at the University of Montreal.

Dr Saliba has finished his otorhinolaryngology training at the University of Montreal in 2001. His major interests for pathologies of the ears, dizziness and skull base tumors have led him to complete two years of fellowship in Montreal and at Paul Sabatier University - Toulouse in France to eventually join the ENT department of the Montreal University Hospital Center in 2003.

In addition to his clinical work, his interest in research is crucial, which has led him to develop two new surgical techniques: one for tympanic membrane perforations (Hyaluronic Acid Fat Graft Myringoplasty - HAFGM) performed under local anesthesia as an office based surgery and another technique for the treatment of refractory Meniere's disease: the Endolymphatic Duct Blockage. His CV includes more than 120 peer review publications and more than 10 book chapters.

## 会長講演

11月2日(木) 14:00～14:30 第1会場

---

死の谷を越えた蛋白 ～基礎研究を患者さんに届けるために～

司会：村上 信五（名古屋市立大学特任教授）

演者：池園 哲郎（埼玉医科大学）



村上 信五



池園 哲郎

## 日本耳科学会功績賞

11月2日(木) 13:30～14:00 第1会場

---

耳科学私史

司会：欠畑 誠治（医療法人愛仁会 太田総合病院 中耳内視鏡手術センター）

吉田 尚弘（自治医科大学附属さいたま医療センター）

演者：野村 恭也（東京大学名誉教授）



欠畑 誠治



吉田 尚弘



野村 恭也

## YIA 授賞式

11月3日（金・祝）14:30～14:40 第1会場

---

## 受賞講演

11月3日（金・祝）14:40～15:40 第1会場

---

司会：欠畑 誠治（医療法人愛仁会 太田総合病院 中耳内視鏡手術センター）  
吉田 尚弘（自治医科大学附属さいたま医療センター）

### 第6回日本耳科学会賞受賞者講演

**AL-1.** 高解像度 MRI を用いた内耳疾患の病態の解明

吉田 忠雄（名古屋大学）

**AL-2.** 加齢および遺伝子変化による進行性感音難聴に関する研究

和佐野浩一郎（東海大学）

### 第29回日本耳科学会奨励賞受賞者講演

**AL-3.** 後期高齢難聴者における人工内耳の長期的有用性と問題点

安本 真美（神戸市立医療センター中央市民病院）

**AL-4.** 小児・若年層の癒着性中耳炎・緊張部型真珠腫の術後経過—成人例との比較検討

吉田沙絵子（東京北医療センター）



吉田 忠雄



和佐野浩一郎



安本 真美



吉田沙絵子

## 招待講演連動シンポジウム 1

11月2日(木) 16:30～17:40 第2会場

## 聴神経腫瘍と人工内耳

Cochlear implantation in vestibular schwannoma and NF2

〔国内学術委員会〕

司会：大石 直樹（慶應義塾大学）

Naoki Oishi（Keio University）

山本 典生（神戸市立医療センター中央市民病院）

Norio Yamamoto（Kobe City Medical Center General Hospital）

**ILSY1-1. Keynote Lecture**

Per Caye Thomasen（Copenhagen University Hospital, Denmark）

**ILSY1-2. 聴神経腫瘍手術における蝸牛神経温存と人工内耳埋め込み術**

Cochlear nerve preservation and cochlear implantation in vestibular schwannoma surgery

大石 直樹（慶應義塾大学）

Naoki Oishi（Keio University）

**ILSY1-3. 聴神経腫瘍に対する人工聴覚器の有効性：多施設共同研究による日本の現状調査**

Effectiveness of Cochlear Implant and Auditory Brainstem Implant as Treatments for Hearing Loss in Patients with Vestibular Schwannoma: A Multicenter Study of the Current Situation in Japan

今泉 光雅（福島県立医科大学）

Mitsuyoshi Imaizumi（Fukushima Medical University School of Medicine）

**ILSY1-4. 唯一聴耳の聴神経腫瘍に対して同側人工内耳手術を施行した3症例**

Ipsilateral cochlear implantation outcomes in patients with untreated vestibular schwannomas in the only hearing ear

武田 英彦（虎の門病院）

Hidehiko Takeda（Toranomon Hospital）

**ILSY1-5. 術中蝸牛神経モニタリング併用下での聴神経腫瘍摘出・人工内耳植え込み術同時施行例**

Simultaneous Vestibular Schwannoma Resection and Cochlear Implantation Using Intraoperative Monitoring of the Cochlear Nerve Function

山本 典生（神戸市立医療センター中央市民病院）

Norio Yamamoto（Kobe City Medical Center General Hospital）



大石 直樹



山本 典生

Per Caye  
Thomasen

今泉 光雅



武田 英彦

## Surgical treatment in Neuro-otology

司会：内藤 泰（神戸市立医療センター中央市民病院）

Yasushi Naito (Kobe City Medical Center General Hospital)

北原 糺（奈良県立医科大学）

Tadashi Kitahara (Nara Medical University)

### ILSY2-1. メニエール病に対する内リンパ嚢開放術

Endolymphatic sac surgery for intractable Meniere's disease

北原 糺（奈良県立医科大学）

Tadashi Kitahara (Nara Medical University)

### ILSY2-2. Keynote Lecture

Issam Saliba (University of Montreal Hospital Centre (CHUM) / University of Montreal, Canada)

### ILSY2-3. 外リンパ瘻の前庭症状に対する内耳窓閉鎖術の効果

Evaluating the Efficacy of Perilymphatic Fistula Repair Surgery in Managing Vestibular Symptoms:

A Clinical Study and Outcome Analysis

松田 帆（埼玉医科大学）

Han Matsuda (Saitama Medical University)

### ILSY2-4. 水中内視鏡下手術での上半規管裂隙症候群の治療

The technique and benefits of pugging by using underwater endoscopic ear surgery for superior semicircular canal syndrome

本藏 陽平（東北大学）

Yohei Honkura (Tohoku University)



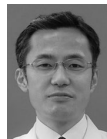
内藤 泰



北原 糺



Issam  
Saliba



松田 帆



本藏 陽平

## シンポジウム

11月3日（金・祝）10:10～11:20 第1会場

### 先天性外耳道閉鎖症・小耳症に対する治療戦略について

司会：岩崎 聡（国際医療福祉大学三田病院）

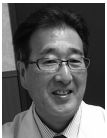
高野 賢一（札幌医科大学）

**SY-1.** 小耳症に対する聴覚補助機器の使用を考慮した耳介再建—形成外科医の立場から—  
四ッ柳高敏（札幌医科大学 形成外科）

**SY-2.** 小耳症への非侵襲的かつ審美・機能同時改善の試み  
西山 崇経（慶應義塾大学）

**SY-3.** 外耳奇形・中耳奇形に対する耳鼻咽喉科・形成外科合同手術  
伊藤 吏（山形大学）

**SY-4.** 人工聴覚  
高橋 優宏（国際医療福祉大学三田病院）



岩崎 聡



高野 賢一



四ッ柳高敏



西山 崇経



伊藤 吏



高橋 優宏



全身から診る 耳・鼻の好酸球性炎症

司会：野中 学（東京女子医科大学）  
松原 篤（弘前大学）

**ORJS-1. ANCA 陽性の好酸球性中耳炎への対応**

岡田 昌浩（愛媛大学）

**ORJS-2. 喘息と好酸球性中耳炎，副鼻腔炎**

瀬尾友佳子（東京女子医科大学）

**ORJS-3. 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症からみた副鼻腔炎と中耳炎：好酸球性副鼻腔炎・中耳炎との鑑別**

森田 真也（北海道大学）

**ORJS-4. 細胞の個と集団から見直す難治性中耳炎**

植木 重治（秋田大学 総合診療・検査診断学講座）



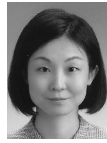
野中 学



松原 篤



岡田 昌浩



瀬尾友佳子



森田 真也



植木 重治

## パネルディスカッション 1

11月2日(木) 10:30～12:00 第1会場

### 進展型の真珠腫性中耳炎

司会：須納瀬 弘（東京女子医科大学附属足立医療センター）

伊藤 真人（自治医科大学）

**PD1-1. 母膜の力学的振る舞いに応じた難治性真珠腫の摘出法**

須納瀬 弘（東京女子医科大学附属足立医療センター）

**PD1-2. Medical cholesteatoma の手術の Tips & Pitfalls**

伊藤 真人（自治医科大学）

**PD1-3. 錐体部真珠腫に対する Combined microscopic/endoscopic approach の有用性**

杉本 寿史（金沢大学）



須納瀬 弘



伊藤 真人



杉本 寿史

## パネルディスカッション 2

11月4日(土) 9:00～10:00 第1会場

外耳癌 診断から治療・術後管理まで  
耳科手術専門医が知っておきたい技術

司会：柿木 章伸（神戸大学）  
堤 剛（東京医科歯科大学）

**PD2-1. 外耳道癌の早期診断に向けて—外耳道癌新鮮例 79 例の診断確定までの臨床像**  
川島 慶之（東京医科歯科大学）

**PD2-2. 外側側頭骨切除術の適応と実際**  
藤田 岳（神戸大学）

**PD2-3. 側頭骨亜全摘術の実際**  
小宗 徳孝（九州大学）

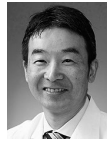
**PD2-4. 外耳道癌の術式選択と術後管理および予後**  
吉田 忠雄（名古屋大学）



柿木 章伸



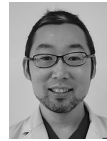
堤 剛



川島 慶之



藤田 岳



小宗 徳孝



吉田 忠雄

## パネルディスカッション 3

11月4日(土) 8:50～10:10 第2会場

中耳内耳診断治療新規技術開発 あなたのアイデア実用化します

「トランスレーショナル研究委員会」

司会：小島 博己（東京慈恵会医科大学）

和佐野浩一郎（東海大学）

**PD3-1. 霊長類モデル動物の開く内耳研究の「新しい扉」**

細谷 誠（慶應義塾大学）

**PD3-2. 水素吸入療法が拓く新しい感音難聴治療**

羽藤 直人（愛媛大学）

**PD3-3. 中耳機能検査機器のこれまでとこれから**

村越 道生（金沢大学）

**PD3-4. 大学発ベンチャーとの連携による再生医療等製品の製品上市に向けて**

森野常太郎（東京慈恵会医科大学）

**PD3-5. 先端的治療のシーズから保険適用への道のり**

金丸 眞一（田附興風会医学研究所北野病院）



小島 博己



和佐野浩一郎



細谷 誠



羽藤 直人



村越 道生



森野常太郎



金丸 眞一

## パネルディスカッション 4

11月4日(土) 10:10～11:10 第2会場

ダイバーシティ推進委員会企画セッション

【難聴をもつ社会人のための羅針盤】

司会：片岡 祐子（岡山大学）

小川 洋（福島県立医科大学会津医療センター）

追加発言：神田 幸彦（医療法人萌悠会耳鼻咽喉科神田 E・N・T 医院）

**PD4-1.** 難聴というものを隠し続けてきた自分—自分から伝えられない・相手に理解されない苦悩—

吉田 翔（長崎みなとメディカルセンター）

**PD4-2.** 「当事者」と「想像力」—耳鼻咽喉科医として当事者の立場だからこそできたこと—

野田 哲平（九州大学）

**PD4-3.** 多様性社会における難聴者のアイデンティティのために —難聴をもつ耳鼻咽喉科医の気づきとエンパワーメント—

茂木 雅臣（群馬大学）



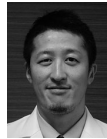
片岡 祐子



小川 洋



神田 幸彦



吉田 翔



野田 哲平



茂木 雅臣

## 臨床最前線 パネルディスカッション 1

11月2日(木) 8:50～10:20 第1会場

この鼓膜所見、あなたの診断は？

「用語委員会 難治性中耳炎ワーキンググループ」

司会：山本 裕（東京慈恵会医科大学）  
飯野ゆき子（東京北医療センター）

演者：山本 裕（東京慈恵会医科大学）  
上出 洋介（かみで耳鼻咽喉科クリニック）  
橋本 研（自治医科大学）  
森田 由香（富山大学）



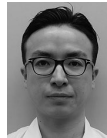
山本 裕



飯野ゆき子



上出 洋介



橋本 研



森田 由香

## 臨床最前線 パネルディスカッション 2

11月3日(金・祝) 9:00～10:30 第2会場

外耳炎の治療から耳・鼓室・術前術後処置まで

司会：吉田 尚弘（自治医科大学附属さいたま医療センター）  
木村百合香（東京都立荏原病院）

演者：木村百合香（東京都立荏原病院）  
齊藤 秀行（齊藤耳鼻咽喉科医院）  
澤田 政史（埼玉医科大学）  
藤原 敬三（神戸市立医療センター中央市民病院）  
金沢 弘美（自治医科大学附属さいたま医療センター）  
宮野 恭平（埼玉医科大学 皮膚科）



吉田 尚弘



木村百合香



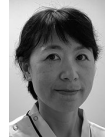
齊藤 秀行



澤田 政史



藤原 敬三



金沢 弘美



宮野 恭平

# The 2nd Japan, Korea and Taiwan Co-Organized Session

11月4日(土) 11:20 ~ 12:20 第1会場

---

## How I Learned TEES, Reflecting on My Initial Experiences

**Chairs : Seiji Kakehata (President, Japan Otological Society)**

**Yu Matsumoto (Tokyo Metropolitan Police Hospital, Japan)**

### **JKT-1. How I have expanded the indications for TEES**

**Yumi Ohta (Osaka University, Japan)**

#### 演者略歴

---

##### Education:

1990–1996 Osaka University School of Medicine

##### Work experience:

1996–1997 Resident, Osaka University Hospital

1997–1998 Resident, Osaka National Hospital

2001–2008 Medical staff, Sakai Municipal Hospital

2008–2009 Chief of Otolaryngology, Itami Municipal Hospital

2009–2010 Chief of Otolaryngology, Hyogo prefectural Nishinomiya Hospital

##### Academic Appointments:

2010–2022 Assistant Professor, Department of Otolaryngology-Head and Neck Surgery, Osaka University Graduate School of Medicine

2022–Present Associate Professor, Department of Otolaryngology-Head and Neck Surgery, Osaka University Graduate School of Medicine



## JKT-2. My Initial Experience of Transcanal Endoscopic Ear Surgery

Il Joon Moon (Samsung Medical Center, Korea)

### 演者略歴

Education 1995 – 1996 Premedical course, College of Liberal Arts and Science, Seoul National University, Seoul, Korea  
1997 – 2000 M.D., College of Medicine, Seoul National University, Seoul, Korea  
2003 – 2005 M.S., Postgraduate course, College of Medicine, Seoul National University, Seoul, Korea  
2005 – 2010 Ph.D., Postgraduate course, College of Medicine, Seoul National University, Seoul, Korea  
Thesis: Role of vascular endothelial growth factor and platelet-derived growth factor in airway remodeling in a murine model of allergic rhinitis  
Thesis director: Yang-Gi Min

Postgraduate Training and Fellowship Appointments  
2001.3 – 2002.2 Intern, Seoul National University Hospital, Seoul, Korea  
2002.3 – 2006.2 Resident, Department of ORL-HNS, Seoul National University Hospital, Seoul, Korea  
2006.3 – 2009.4 Military service (Military doctor)  
2009.5 – 2010.2 Clinical fellow (Rhinology), Department of ORL-HNS, Seoul National University Hospital, Seoul, Korea  
2010.3 – 2011.2 Research fellow (Otology), Department of ORL-HNS, Samsung Medical Center  
Sungkyunkwan University School of Medicine  
2011.3 – 2015.2 Clinical assistant professor (Otology)  
Department of ORL-HNS  
Samsung Medical Center  
Sungkyunkwan University School of Medicine  
2012.3 – 2014.2 Visiting scholar (Otology & Audiology)  
Merrill Bloedel Hearing Research Center  
Department of ORL-HNS  
University of Washington Medical Center  
Academic Advisor and Tutor: Jay T. Rubinstein (Professor and Director of the Research Center)  
2015.3 – 2019.2 Assistant professor (Otology)  
Department of ORL-HNS  
Samsung Medical Center  
Sungkyunkwan University School of Medicine  
2019.3 – Present Associate professor (Otology)  
Department of ORL-HNS  
Samsung Medical Center  
Sungkyunkwan University School of Medicine

## JKT-3. My Experience of Transcanal Endoscopic Ear Surgery

KUANG-HSU LIEN (Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan)

### 演者略歴

- Education: Chung Shan Medical University, School of Medicine  
PhD Student of Chang Gung University, Graduate Institute of Clinical Medical Sciences
- Employment Record:
  - Residency at the Department of Otolaryngology - Head & Neck Surgery, Chang Gung Memorial Hospital
  - Attending physician: Department of Otolaryngology - Head & Neck Surgery, Chang Gung Memorial Hospital



Seiji  
Kakehata



Yu  
Matsumoto



Yumi  
Ohta



Il Joon  
Moon



KUANG-HSU  
LIEN

## The 2nd Asia-Pacific Session

11月3日(金・祝) 11:20～12:20 第1会場

### Implantable hearing devices

**Chairs : Tatsuya Yamasoba (Director of Tokyo Teishin Hospital, Japan)**

**Yutaka Takumi (Shinshu University, Japan)**

#### **AP-1. Treatment Strategies for Congenital Aural Atresia and Microtia – Implantable Hearing devices**

**Bee See Goh (University Kebangsaan Malaysia Medical Centre, Malaysia)**

##### 演者略歴

Dr. Bee See GOH, MD (UKM), M.S (ORL-HNS)(UKM), Fellow of academy of Malaysia (FAM)  
Professor of Otorhinolaryngology- Head and Neck Surgery at The National University of Malaysia (UKM), Kuala Lumpur, Malaysia. Head of Paediatric ORL Unit at UKM Children Specialist Hospital (HPKK). She received training in paediatric ENT at Cincinnati Children Medical Centre, Ohio, USA in 2007. Her clinical practice in the tertiary hospital has centered on the management of paediatric ENT and passionate in the management of hearing loss in children and adult. She works closely with paediatricians in managing paediatric airway diseases and vascular anomalies cases. She is the director of Paediatric ORL & Hearing Implant Fellowship, Faculty of Medicine, UKM. Currently, she is the Head of UKM Cochlear Implant Program and Head of Cleft Palate Team. She has authored books, many peer reviewed articles and active in conducting research in the related field. She is the Past President of Malaysian Society of Otorhinolaryngologists-Head and Neck Surgeons (MSOHNS) for the year 2016/2017; Board member of Asian Pediatric Otolaryngology Group (APOG); member of CORLAS (Collegium Oto-Rhino-Laryngologicum Amicitiae Sacrum), Steering Committee for Cochlear Implant Group for Emerging Country. She has travelled widely as speaker at national and international region.

#### **AP-2. Implantable hearing devices for the patients with congenital aural atresia**

**Yang-Sun Cho (Sungkyunkwan University, Samsung Medical Center, Korea)**

##### 演者略歴

Present Title: Professor

Department of Otorhinolaryngology-Head and Neck Surgery, Sungkyunkwan University School of medicine, Samsung Medical Center, Seoul, Korea

Education & Faculty Appointments

1988. 02 M.D., College of Medicine, Seoul National University, Seoul, Korea

1992 – 1996 Residency, Department of ORL-HNS, Seoul National University Hospital, Seoul, Korea

1996. 03 Staff, Department of ORL-HNS, Samsung Medical Center, Seoul, Korea

1997. 04 Instructor, Department of ORL-HNS, Sungkyunkwan University School of medicine, Samsung Medical Center, Seoul, Korea

1999. 04 Assistant professor

2001. 03 – 2003. 02. Visiting Assistant Professor, Department of ORL-HNS, University of Iowa, USA

2003. 04 Associate professor

2009. 04 – Present Professor

2009. 08–2009. 10. Visiting Professor, Department of ORL-HNS, University of Washington, USA.

2012. 01 – 2013. 12 Director of Planning, Sungkyunkwan University School of medicine

2013. 08 – 2015. 03. Director, Department of Admission Service, Samsung Seoul Hospital

2015. 04 – 2016. 01 Director, Department of Quality Innovation, Samsung Seoul Hospital

2015. 04 –2019. 03 Chairman, Department of ORL-HNS, Sungkyunkwan University School of Medicine.

### AP-3. Bonebridge Implantation in Thai Congenital Aural Atresia

Paninee Charusripan (Chulalongkorn University, Thailand)

演者略歴

---

Education

1998–2004 Bachelor of Medicine (1<sup>st</sup> class honors) Chulalongkorn University

Date of graduation 19 March 2004

2007–2010 Residency training in otolaryngology Chulalongkorn University

2012–2013 Clinical fellow Otology/Neurotology, University Health Network, University of Toronto, Ontario, Canada



Tatsuya  
Yamasoba



Yutaka  
Takumi



Bee See  
Goh



Yang-Sun  
Cho



Paninee  
Charusripan

## 教育セミナー 1

11月2日(木) 8:50～9:50 第2会場

司会：小林 一女（昭和大学）

**ES1.** 続・耳科手術のコツ 一個人的な経験に基づく Tips 集—  
伊藤 健（帝京大学）



小林 一女



伊藤 健

## 教育セミナー 2

11月2日(木) 10:00～11:00 第2会場

あなたのアイデア実用化 臨床研究立案セミナー

司会：石川浩太郎（国立障害者リハビリテーションセンター）

**ES2-1.** ここから始める！臨床試験  
黒川 友哉（千葉大学）

**ES2-2.** あなたの研究，社会に還元しましょう！  
そのために知っておくべき事，知っておくべき強い味方  
坂下 雅文（福井大学）

**ES2-3.** 若手から見た医療機器開発の実際とその支援  
藤原 崇志（倉敷中央病院）



石川浩太郎



黒川 友哉



坂下 雅文



藤原 崇志

## 教育セミナー 3

11月2日(木) 11:10～12:10 第2会場

司会：樫尾 明憲 (東京大学)

**ES3.** やさしい聴覚生理学 —その3—  
中川 尚志 (九州大学)



樫尾 明憲



中川 尚志

## 教育セミナー 4

11月3日(金・祝) 9:00～10:00 第1会場

術前耳管機能検査法の実際

司会：高橋 晴雄 (長崎大学名誉教授)

**ES4-1.** これだけやれば大丈夫：鼓膜形成術・真珠腫手術の術前耳管評価  
小林 俊光 (仙塩利府病院 耳科手術センター)

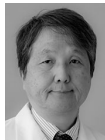
**ES4-2.** 鼻すすりの見つけ方  
水田 邦博 (浜松医療センター)



高橋 晴雄



小林 俊光



水田 邦博

## 教育セミナー 5

11月3日（金・祝） 11:20～12:20 第2会場

---

司会：近藤 健二（東京大学）

**ES5.** 新しいガイドラインに基づく顔面神経麻痺の実践的治療  
萩森 伸一（大阪医科薬科大学）



近藤 健二



萩森 伸一

## 教育セミナー 6

11月4日（土） 10:10～11:10 第1会場

---

**TEES** 今振り返る初心者だった頃の私のオベ

司会：田中 康広（獨協医科大学埼玉医療センター）

**ES6-1.** TEES 今振り返る初心者だった頃の私のオベ  
堀 龍介（産業医科大学）

**ES6-2.** How I learned TEES  
角南貴司子（大阪公立大学）



田中 康広



堀 龍介



角南貴司子

司会：大森 孝一（京都大学）

ES7. 大規模データを用いた研究手法について  
和佐野浩一郎（東海大学）



大森 孝一



和佐野浩一郎

## 明日の臨床に活かす！～耳科学会から最新情報～

11月4日（土）7:50～8:50 第4会場

---

司会：曾根三千彦（名古屋大学）

東野 哲也（国際医療福祉大学）

「あたらしい小児滲出性中耳炎診療ガイドライン～改訂のポイント」

演者：日高 浩史（関西医科大学）

滲出性中耳炎診療ガイドライン WG

「どう選択する？ 真珠腫乳突腔進展に対するアプローチ  
—新しい中耳真珠腫進展度 M 分類から考える—」

演者：森田 由香（富山大学）

高橋 昌寛（東京慈恵会医科大学）

綾仁 悠介（大阪医科薬科大学）

用語委員会



## モーニングセミナー 1

11月3日（金・祝）8:00～8:50 第2会場

### CTP 検査 Up to Date ～最新情報と今後の展開～

（共催：株式会社コスミックコーポレーション）

司会：喜多村 健（湘南医療大学）

#### MS1-1. 臨床データから考える CTP 検査の活用法

松田 帆（埼玉医科大学）

#### MS1-2. 基礎的データから考える CTP 検査

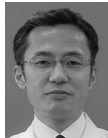
松村 智裕（日本医科大学 共同研究施設）

#### MS1-3. CTP を用いた爆傷による外リンパ腫検出の試み

水足 邦雄（防衛医科大学校）



喜多村 健



松田 帆



松村 智裕



水足 邦雄

## モーニングセミナー 2

11月3日（金・祝）8:00～8:50 第3会場

司会：中村 克彦（中村耳鼻咽喉科クリニック）

#### MS2. 顔面神経麻痺のリハビリテーション 一病的共同運動と顔面拘縮に対するマネジメント

東 貴弘（徳島大学）



中村 克彦



東 貴弘

## ランチオンセミナー 1

11月2日(木) 12:30～13:20 第1会場

(共催：株式会社コスミックコーポレーション)

司会：上出 洋介 (かみで耳鼻咽喉科クリニック)

### LS1. 耳科領域の潜水医学

三保 仁 (大倉山耳鼻咽喉科, メキシコ潜水医学研究所)



上出 洋介



三保 仁

## ランチオンセミナー 2

11月2日(木) 12:30～13:20 第2会場

### Type2 炎症性疾患と生物学的製剤

(共催：サノフィ株式会社)

司会：野中 学 (東京女子医科大学)

#### LS2-1. 好酸球性中耳炎の治療戦略

吉田 尚弘 (自治医科大学附属さいたま医療センター)

#### LS2-2. 生物学的製剤の鼻茸を有する難治性慢性副鼻腔炎・難治性中耳炎への影響

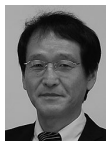
山田武千代 (秋田大学)



野中 学



吉田 尚弘



山田武千代

## ランチオンセミナー 3

11月2日(木) 12:30～13:20 第3会場

---

これからの人工内耳：長いしなやかな電極を使うメリット

(共催：メドエルジャパン株式会社)

司会：宇佐美真一（信州大学 名誉教授）

### LS3-1. 新しい EAS 適応基準とその背景

吉田 忠雄（名古屋大学）

### LS3-2. EAS と通常 CI の使い分けは必要か？

吉村 豪兼（信州大学）



宇佐美真一



吉田 忠雄



吉村 豪兼

## ランチオンセミナー 4

11月2日(木) 12:30～13:20 第4会場

---

これからの鼓膜再生療法 —鼓膜再生療法の応用—

(共催：ノーベルファーマ株式会社)

司会：金丸 眞一（田附興風会医学研究所北野病院）

### LS4-1. 鼓膜再生療法の適応判定に迷う症例の対処法

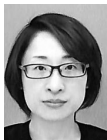
金井 理絵（田附興風会医学研究所北野病院）

### LS4-2. これからの鼓膜再生療法 —鼓膜再生療法の応用—

白馬 伸洋（帝京大学溝口病院）



金丸 眞一



金井 理絵



白馬 伸洋

## ランチオンセミナー 5

11月2日(木) 12:30～13:20 第5会場

EESの基礎知識—内視鏡と鋼製小物の選び方について

(共催：カールストルツ・エンドスコーピー・ジャパン株式会社)

司会：高橋 姿 (五泉中央病院)

LS5-1. 内視鏡と鋼製小物の選び方

堀 龍介 (産業医科大学)

LS5-2. EESの基礎知識 内視鏡の選択と鋼製小物の選び方

内田 真哉 (京都第二赤十字病院)



高橋 姿



堀 龍介



内田 真哉

## ランチオンセミナー 6

11月3日(金・祝) 12:30～13:20 第1会場

(共催：セオリアファーマ株式会社)

司会：暁 清文 (鷹の子病院)

LS6. 外耳道 common disease の温故知新

福島 邦博 (さくら会 早島クリニック)



暁 清文



福島 邦博

## ランチオンセミナー 7

11月3日（金・祝）12:30～13:20 第2会場

### New insights into cochlear implantation: Advanced Technologies and Beyond

人工内耳の新たな知見：先進技術とその先へ

（共催：株式会社日本コクレア）

司会：曾根三千彦（名古屋大学）

#### LS7-1. From Indications to Innovations: The Expanding Horizon of Cochlear Implantation

Akira Ishiyama（David Geffen School of Medicine at UCLA, USA）

#### LS7-2. 人工内耳と補聴器の積極的活用と電極選択

山崎 博司（京都大学／神戸市立医療センター中央市民病院 臨床研究推進センター・難聴研究部）



曾根三千彦



Akira  
Ishiyama



山崎 博司

## ランチオンセミナー 8

11月3日（金・祝）12:30～13:20 第3会場

（共催：日本メドトロニック株式会社）

司会：原渕 保明（社会医療法人北斗 特別顧問／旭川医科大学 名誉教授）

#### LS8. 若手術者に伝えたい耳科手術のコツ

大石 直樹（慶應義塾大学）



原渕 保明



大石 直樹

## ランチオンセミナー 9

11月3日（金・祝）12:30～13:20 第4会場

---

（共催：リオン株式会社）

司会：高野 賢一（札幌医科大学）

**LS9.** 語音聴力検査の動向—J matrix 検査の紹介を含めて—

樫尾 明憲（東京大学）



高野 賢一



樫尾 明憲

## ランチオンセミナー 10

11月3日（金・祝）12:30～13:20 第5会場

---

（共催：ダイアテックカンパニー）

司会：小川 郁（慶應義塾大学 名誉教授）

**LS10.** 次世代の他覚的聴覚検査

松延 毅（日本医科大学）



小川 郁



松延 毅

## ランチオンセミナー 11

11月4日(土) 12:30～13:20 第1会場

認知機能低下予防・改善における補聴器の意義 いつ介入すべきか？

(共催：マキチエ株式会社)

司会：伊藤 壽一 (京都大学 名誉教授)

阪上 雅史 (兵庫医科大学)

LS11-1. ミドル世代からは Hear well を意識して

内田 育恵 (愛知医科大学)

LS11-2. 補聴器を含む聴覚ケアの目的と介入について考える

神崎 晶 (国立病院機構東京医療センター)



伊藤 壽一



阪上 雅史



内田 育恵



神崎 晶

## ランチオンセミナー 12

11月4日(土) 12:30～13:20 第4会場

(共催：株式会社名優)

司会：山本 裕 (東京慈恵会医科大学)

LS12. 耳科手術の基本手技と応用 一顕微鏡 & 内視鏡一

高橋 昌寛 (東京慈恵会医科大学)



山本 裕



高橋 昌寛